

1. 学校長ご挨拶

本年度はコロナ禍にもかかわらず、オンライン等も含めまして、様々なご支援を賜りまして本当にありがとうございました。学校教育が始まって以来の危機的状況の中にあっても、工夫を凝らしながら、従来通りの教育活動を担保しようと努力した一年でした。教職員や生徒は十分に様々な教育活動の中でその思いに応えてくれました。学校教育自己診断の項目をみても生徒が高く評価してくれていることが分かります。また、授業力向上に点につきましては、ほとんどの教科で10ポイント以上、「わかりやすい」という項目が上昇しており、期待以上の効果が上がってきていると自負しております。教育庁からも時代が千里高校に追いついてきたとの高い評価を受けております。来年度については従来の教育活動ができることを願うとともにさらなる本校の飛躍に向けて努力いたします。どうぞ、今後ともご支援のほど、よろしく願いいたします。

2. 協議及び報告

テーマ 令和3年度学校経営計画の策定について

(1) 令和2年度学校経営計画の達成状況について

別紙参照

(2) 令和3年度学校経営計画について

別紙参照

3. 事務連絡

委員の皆様には来年度も引き続きお願いしたいと思います。

何かご事情がおありで、来年度の委員就任が難しい場合は、ご連絡をいただきますようお願いいたします。

◎ 委員の皆様から頂いたご意見とそれらに対する学校の見解(赤字)

<全体的>

- 今年度の教育活動については、コロナ感染症対策の影響を大きく受けている中で、創意工夫を凝らして、教育活動を展開されたことに敬意を表します。
- 学校に対する満足度という点では、他校がどれくらいであるのか、というところがわからないので評価は難しいですが、私は悪くない数字ではないかと思えます

<コロナ禍における学校活動>

- 各種資料を拝見して、コロナ感染症対策のため教育活動が制約を受けたことから、学校教育自己診断の生徒アンケートは、例年とは違う傾向を示していますが、やむを得ないと考えます。教育活動全般としては、おおむね順調に行われたと考えます。
- 生徒への質問項目にある「千里高校は国際性を養う機会が多い。」は多くの生徒が当てはまるとの回答がありますが、コロナ禍の中昨年の研修旅行も海外に行けず留学生の受

け入れも難しい状況で、どのような取り組みをするかが必要になるかと思います

- 学校教育自己診断アンケートの結果は、本年度はコロナ禍の中にありながら、学習効果が維持されており、特別教科においては昨年を上回っていたので、驚きました。先生方の創意工夫があったからこそだと思いました。

<授業について>

- 授業評価ですが、「あてはまらない」「あまりあてはまらない」という回答の合計が20%を超える教科に注目しました。例えば、「6 説明はわかりやすい」では英語と数学が、「7 先生は教材等を工夫している」では国語と英語が該当します。
特に英語は、これ以外の質問でも他教科より否定的な回答が多い傾向にあります。ぜひ、これらの結果について、「教科＝難しい」とか「生徒の努力が足りない」というように原因を外部に求めるのではなく、これまでの指導法の見直しなど、原因が指導者にないかを探っていただきたいと思います。
- **ご指摘いただいた点については学校全体で共有し、授業アンケートの結果や模擬試験の結果の分析等を踏まえて、各教科、各教員個人で振り返り、「どのような力をつけさせたいのか(目的)」、「そのためにはどのような授業、教材、取組が必要なのか(手段)」という観点で改善していきたいと考えます。**

<教職員と生徒の関係について>

- 「学校教育自己診断（生徒）集計」の設問15「先生は生徒の意見を聞いてくれる。」、16「悩みや相談に親身になって応じてくれる先生がいる。」、17「担任の先生以外にも保健室や相談室その他で、気軽に相談することができる先生がいる。」について、それぞれ1年の肯定率が低いのはなぜでしょうか。
- 学校教育自己診断の生徒アンケートにおいて、「先生は生徒の意見を聞いてくれる」「悩みや相談に親身になって応じてくれる先生がいる」について、否定率が高く、特に1年生は30%を超えています。また、「担任の先生以外にも保健室や相談室その他で、気軽に相談することができる先生がいる」の項目では、1年生が60%、2年生が50%を超えています。加えて、「学校生活についての先生の指導は納得できる。」の項目では、1年生では46%で2年生3年生も35%前後となっています。
これらを総合して考えると、生徒と先生の関係が希薄になっているのではという疑問が生じてきます。日常的に積極的に生徒と会話しているかなど、生徒との関係づくりについても振り返っていただければと思います。
- 「担任の先生以外にも保健室や相談室その他で、気軽に相談することができる先生がいる。」、「学校生活についての先生の指導は納得できる。」、「クラブのない土曜日の午前を、若竹セミナーに参加したり1週間の学習整理をしたり、有効に活用している。」、「ホームルームでの話し合いや活動は活発である。」などの項目が気になりました。生徒の否定率が30%を超えるものについては、毎年同じような結果でした。改善するために具体的に何か実行されたことはありますか。
- アンケート結果から教職員と生徒の関係が良好であると認めます。そのうえで(学校経営計画の自己評価について)下記の2点が気になりましたので記述します

①豊かな人間性の涵養に関連して、△の 2 項目については教員の人間性による部分もあると考えられないか。併せて生徒の見本になっているのか気になった

②教員の指導力の向上について、生徒の見本になるような観点は必要でないか。教員集団の年齢構成がいびつになっていないかも気になった

- これらの項目について、1 年生のみならず全体としても決して高いと言えないことについて、私たちも課題ととらえています。
- 16 の「悩みや相談に親身になって」は 3 年生では進路相談があるために高いのではないかと思います。そのため、16 や 15、17 などは「先生と相談した」という実体験があるかどうかとも受け取れますし、「相談したくても、相談できる先生がいなかった」ということとも受け取れます。生徒一人ひとりがそれぞれ気軽に相談できる先生が少なくとも一人は存在するという関係の構築が必要だと考えます。
- 19 の「先生の指導は納得できる」についても 60%前後の肯定率で高くはなく、このことも日常の相談のしやすさに関係しているのではないかと考えます。

<進路指導について>

- 国公立大学現役合格者数が上がってきている要因について
- 学年の先生方が、模試の分析に基づく丁寧な教科指導と進路指導を実施したためではないかと考えられます。

<特色のある活動について>

- 「学校教育自己診断（教職員）集計」の設問 3 1 「本校 SSH の目的・目標・カリキュラムを理解している」、3 2 「SGH または SSH の目標を意識して授業を行なっているについて」3 1 の肯定的回答が 6 3 %、3 2 の肯定的回答が 7 4 . 1 % と大きく伸びている要因。
- 教職員、保護者、生徒共通で千里高校が特色ある学校と評価しているのも、そこを全面にして近隣の春日丘、豊中との違いを出していただく事を期待しております
- SSH や SGH は本校の授業とは別に取り組んでいる研究という印象がこれまではあったのかもしれない。確かに別ではあるのですが、SSH と SGH(本年度は終了していますがこれまでの成果)の成果や取り組みが「科学探究」や「探究」をはじめとする授業に活かされたり、SSH や SGH で扱っていた SDGs を「探究」や「科学探究」の大きなテーマとして設定したりして、研究活動が見えるようになり、体感できるようになったことが主な要因と考えられます。

<施設・設備について>

- 「教室・特別教室・運動場などは、授業や生活がしやすいように整備されている。」という問いは、否定率が毎年高いのですが、質問に具体性がなく、どこをどう感じているのか分かりにくいと思いました。
- 施設・設備が老朽化していること、特にトイレについては、切に改善をお願いしたいです。吹田の小中学校はここ数年で全て衛生面も考慮された美しいトイレになりました。私立も整備されています。新入生のショックは大きいと思います。予算のいることなの

で、順番だということは分かりますが、トイレの暗い、汚いイメージは、学校生活を送る上で、影響が大きいと思います。衛生面から見ても。生徒や教職員の先生方の健康にも関わります。

- 廊下が暗く、埃っぽいなど、校舎の清掃、整理整頓ができていないようにも思います。施設・設備のアンケートだけでなく、清掃ができていると思う、古いが清潔だと思う、などの項目もあっていいのではと思いました。トイレの改修を PTA の方がされたとのことでしたが、PTA や地域の人にご協力いただくのもいいと思います。
- **施設・設備のうち大規模なものは学校単独で取り組むだけの財源がないため、大阪府教育庁に対して機会あるごとに要望をしているところです。令和 3 年度から 4 年度にかけて、教室を中心とする空調設備の更新と、外壁や屋上の改修を伴う校舎の長寿命化の工事が行われる予定です。**
- **今年度、PTA の皆さんで協力して一部のトイレの改修をしていただきました。今後も小規模なものは PTA の皆さんや生徒会と協力してもらって改修を進めていきたいと考えます。**

<防犯・防災>

- 「学校で、事件・地震や火災などが起こった場合どう行動したらよいか知らされている。」これについては、1 年生で極端に低いので、学年関係なく周知させてほしいです。
- **1 年生で特に低いのは、今年度はコロナ禍や天候のこともあって、防災避難訓練が書面実施となったため、周知が徹底できていなかったためと考えます。今後は事件や災害の時の避難方法や安否確認の方法について周知してまいりたいと思います。**